

On Air

むさしのFM市民の会だより Vol.35 オン・エア 2025

むさしのFM開局30周年号

私にとっておきの 武蔵野



吉祥寺駅から少し
歩けば緑豊かな住宅街。
春の梅や桜に、夏の紫陽花。
秋の紅葉、冬の寒椿。
武蔵野に住む人の庭は
道行く人の心を和ませる。
いつも癒されています。
平野多恵(北町)

武蔵野市には
農産物直売所が42カ所もある。
新鮮な旬の食材がお手頃価格で
すぐ手に入るのは、とても嬉しい。
農家さん、いつもありがとうございます。
松田幸子(御殿山)

吉祥寺のショッピングエリア
の中でも、散策するのがとりわけ
楽しい中道通り。それぞれの個性が
キラリと光るお店に出会えると、
自分だけの特別な場所を
見つけた様で嬉しくなります。
梶本亜希(北町)

武蔵野七福神巡り
ジョギングは正月の
恒例行事です。吉祥寺から
スタートする年と武蔵境から
スタートする年があります。
寒い中、延命寺でいただく甘酒は
身も心も温まり格別です。
星村匡子(東町)

原っぱに整備された
武蔵野中央公園は中島飛行機の工場跡。
大学時代、がれきの残る広場の一角を
仲間と草取りし、石を拾って整備。
フリスビーに熱中した。
小林信也(関前)

特集

むさしのFM開局
30周年記念座談会 p. 2 ~ 3

「むさしのtoday」2024.4/1 ~ 2025.3/31 p. 4 ~ 5
「発信!わがまち・武蔵野人」2024.4/5 ~ 2025.3/28 ... p. 6 ~ 7
「フクシマを思うシリーズ」報告 他 p. 8

特集

むさしのFM開局30周年記念座談会



むさしのFMは今年（2025年）、開局30周年を迎えました。これを記念して「むさしのFM市民の会」初代代表の小美濃珠子氏、および多くの活動の支援をしていただいた大橋一範氏、そして当時の土屋正忠元武蔵野市長のお三方による座談会を実施しました。ここにその抄録を掲載します。



日 時：2025年3月28日(金) 16:30 ～ 18:00

場 所：商工会館3階 講座室

ゲスト：土屋 正忠（元武蔵野市長）

大橋 一範（週刊きちじょうじ名誉編集長）

小美濃 珠子（むさしのFM市民の会 初代代表）

司 会：むさしのFM市民の会 鈴木 章

出席者：むさしのFM市民の会 代表 鎌内啓子、以下運営委員

◆ 30周年を振り返って…今年はラジオ放送100周年

①むさしのFM開局の経緯について（土屋元市長）



土屋 正忠

（土屋）市の職員だった60年前、武蔵野市の第一期長期計画で、松下圭一先生が「市民が参加し、おまかせ民主主義ではない社会を作っていこう」と市民参加という大きなテーマを掲げました。それから十数年経過したとき、情報を電波にのせるというアイデアが当時の郵政省の局長からあり、やってみないかという話がありました。電波行政は、限りある電波を特定の企業に割り当てるのですから、公共性とともな郵政省の認可が必須なのです。欧米ではCATVやコミュニティ FMみたいなものがすでにできていました。

そのような背景の中、面白いから始めてみようとしたのだけれど、局長が変わり、電波の民主化は大都市ではなく情報ツールが少ない地域に電波を割り当ててコミュニティFMとして推進すると言われ、最初は実現しませんでした。その時私は郵政省に、情報が過疎だという事はスポンサーも過疎なのは、という意見を申し上げました。それから一年以上たって武蔵野市に話が回ってきたのがコミュニティ FMを始めたきっかけでした。そして資本金1億円で、放送の自由から行政は半分の5,000万円以上は出してはいけないという規定がありましたので、市が5,000万円出資でスタートしたわけです。

②市民の会発足のきっかけと当初の様子などについて（小美濃氏）



小美濃 珠子

（小美濃）むさしのFMが立ち上がる時に、市から放送ボランティアの募集がかかりました。朗読の会などからボランティアに來た方も大勢いて、私も市報を見てこれはいいなと思い参加をしました。1年目には市民の会はまだできておらず、その場で電話の受付など

素人の人を番組のMCにするなんてすごい試みだなと思いがら1年やった時に、市の方から放送はプロに任せてボランティアの活動だけにしてほしいという要望がありました。

市、市民、会社がそれぞれ3分の1ずつという第3セクター方式だったので、市民が参加できる範囲は3分の1だけなんです。とにかく弱体なものでは困ると思い、武蔵野市を全部網羅して住民の方に個人的にお願いし、市民の会の会員として参加をしていただきました。

思い返すとちょうど30年前の今日、1995年3月28日の正午に、第一ホテル（現：吉祥寺エクセルホテル東急）の8階から初めて電波を飛ばして全市に放送をしたということです。その時からお世話になったのが大橋さんです。

やっと携帯電話が普及し始めたころでした。私たちは大橋さんからポケベルを持たされていましたね。その年の1月17日に

阪神淡路大震災があつて、地域（コミュニティ FM）はそういった防災の情報源にならなければいけないといったことを感じ、またそれを教育されて育ってきました。

市民参加については本当にシンプルでした。市もむさしのFMも両手をあげて迎え入れてくれていましたね。私たちは公共放送ですからイデオロギーを持ち込まない、公平でなければいけない。どちらかという市民の側に立って市民がいかに楽しん

③地域とメディアの役割（大橋氏）



大橋 一範

（大橋）ロサンゼルスにいた時、ダイヤルを回すと次々とFM局ができました。当時の日本は電波法に違反しないような小さな電波を個人的に出したり、災害時に電波を臨時に割り当てる程度だったので、帰国してから当時の電波審議会会長の生田さんに、「日本でもこのような地域に密着したFM局をたくさん作ってください」とお願いしました。そして今から50年前に『週刊きちじょうじ』を作り、それからサンロード、ダイヤ街、平和通りなどの商店街の協力を得て「吉祥寺テレビ放送」を作りました。これは別会社として独立し、武蔵野三鷹CATVとなっていきました。

（小美濃）最初は「街角からこんにちは」だったむさしのtodayですが、今日あったことの情報発信や災害のことで消防署から中継をしたり、防災の日に各地から中継できたのは良かったです。会社から電話を貸与されて、それを持って本宿小学校で防災の日に地域で訓練をやっているのを中継したこともありました。

（大橋）ちゃんとマイクを使ってやったの？

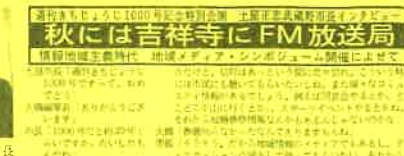
（小美濃）そうです。市民の会が、本宿小学校にある市の倉庫の中にこういう物がありますみたいな事を説明して、備蓄している乾パンなどもお伝えしました。今やむさしのtodayにはAIで作ったテーマソングが流れているんだそうですね。市民の会にもそういう人材が入ってきて新しい時代に突入しています。30年たつとこういうふうにな変わっていくんですね。

当時の市報の元旦号で対談をした時にマルチメディア（というテーマ）だったんですけど、コンピュータが発達してそういう事ばかりになると人と人とのふれあいが減ってしまうからそれはできませんよね、という発言をしました。今は少子化になって機械に頼ってしまっています。30年前には温もりがない、人と人との触れ合いがないということをすごく感じていました。

（土屋）携帯そしてスマホは世の中を変えましたね。私はコミュニティ FMの特徴は身近なことだと思っています。だから温かいメッセージが（伝われば）素人、一般人が取材してもいい。そういう意味では今年はずうど記念すべき時で、ムーバスの30周年もあるから第一号路線に乗って中継するとか、セカンドスクー



土屋正忠武蔵野市長



▲週刊きちじょうじ1000号記念企画（1994年）

でくれるか、助かるかという視点で街角アンケート的に始まったのがむさしのtodayでした。そしてOn Airという小冊子で活字の媒体も確保しました。

そこから30年の歴史というものがあって、むさしのtodayや武蔵野人はずっと続いている番組ですよね。これってむさしのFM市民の会の皆さんの力が、この30年の間うずもれることなく続いてきたすごい事だと感じています。

むさしのFM開局一年前に「地域メディアシンポジウム」を、元あった前進座劇場をメイン会場、南町コミセンを分科会会場として開催しました。メイン会場では、電波審議会の生田先生、すでに開局していた葉山FMの木村太郎さん、そして当時の土屋市長らの基調講演とシンポジウムで、地域メディアに拘った内容でした

（土屋）阪神淡路大震災はショックでした。私が一番初めて見たのはNHKで、高速道路から半分落ちかけのバスをテレビで見て、当時私は災害対策本部長でしたのですぐ家を出ました。その後2月2日に神戸に行きましたが、まだ焦げ臭かったですね。携帯がそんなに普及していなかった時でした。

ルもちょうど30周年だから（取材に）行ってほしいな。セカンドスクールは小学校の5年生でやります。6泊7日でスマホを持たずに農作業をすると子供は変わりますよ。退屈もしない。セカンドスクールがスマホを駆逐したとも言われました。

（小美濃）そういうのはtodayでできますね。それからもう少し市民の生の声を出せるような企画をしてみたらどうでしょうか。

（鎌内）以前のように1階にスタジオがあって、市民が気軽に出入りできるというのがコミュニティ FMだと思うんですね。気軽に入ってみようという気持ちがないと、なかなか市民の声が入ってきません。このビルの1階にブースの施設があるわけですから、30周年を機にできたらもう一度あそこにサテライトスタジオを作ったらどうでしょうか。土屋元市長のおっしゃった温もりとか人と人との触れ合いというのはそこからだと思うんです。

（土屋）現市長は隠し事のない市政、市民のために働く市役所という政策を掲げていますので、どんどん意見を伝えたいと思いますよ。FMももっと街へ出ていこうという事と市長へのご意見、この2つが大切だと思います。皆さんも街へ出て取材をする、ムーバスにも乗ったり、0123なんかもどんどん取材したら良いと思います。一回だけではなく定期的に取材したらいいですよ。

（大橋）それはいいと思います。映像を流すことには今とても敏感ですが、音声だけならほとんど問題ないですからね。

「むさしの today」

あなたの町の情報を市民が毎日発信 月～金(午前9:20～9:30)
2024年4/1～2025年3/31 (6976回～7231回)
再放送:当日 17:20～17:30、1週間分は日曜日 10:00～

『「Meetむさしの」の活動について」上澤進介(関)「季節の変わり目」新垣俊彦(西)「境山野緑地のサクラ」田中雅文(境)「いきいきセミナーに参加して」(北)竹内正子「八幡町の桜、見どころ紹介」伊藤さつき(八)

「歩行困難な私でも楽しめるヨコハマミナトミライ観光、3/20赤い靴バスで」星野高明(東)「私の吉祥寺ボエム(詩)」目黒永子(御)「4月26日(金)武蔵野市老人クラブ連合会があります」木川憲子(境南)「文化放送OB会解散総会がありました(4月6日)」鎌内啓子(北)「ふれあいの居場所『みどりの緑側』」合原聡美(緑)

「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「第一小学校、新一年生の下校見守り」鬼頭麻佐(本)「ボランティアセンター、助成金について」河合柁(北)「春の六義園散策」岡野正隆(西)「ダイエットについて」新藤実徳(桜)

「続、そば屋さんのカレーライス」小林一夫(北)「日本獣医大学のキリン展を見て」三井一夫(南)「週末那須に行ってきました」川鍋和代(境南)「欧州旅行を経て」中村アーウィン邦子(南)「今頃、始めたおけいこ事」藤川千草(牟礼)

「今週はtoday7000回を迎えます」小餅友子(南)「7000回と聞いてびっくり！」島津好江(関)「7000回への道のり」小美濃珠子(東)「7000のコレクション」三井一夫(南)「なぜtodayが始まったか」中村茂美(境)

「びびで、ばびでぶうの魔法の杖」星野高明(東)「現代コンビニ事情」高橋淳子(御)「6月16日(日)文化会館大ホールで自主イベント音楽会をします」東海林末希(西)「6月1日西部コミセンの地域フォーラムで『独歩の森の未来を考える』」田中雅文(境)「新学期が始まって1か月子どもたちの様子」川鍋和代(境南)

「けやきコミセンの現状と住民総会アラカルト」寺島芙美子(北)「西武球場に行ってきました」竹内正子(北)「武蔵野・三鷹の町中華」小林一夫(北)「ポルトガルの世界遺産」中村アーウィン邦子(南)「甲州鉄道と今(武蔵野)」近藤和義(中)

「令和6年度の老人クラブ連合会について」木川憲子(境南)「ボランティアセンター武蔵野お仕事サロン作品展販売会について」新井里美(北)『「フクシマを思う」』34/6/11(火)19：00～武蔵野公会堂「鎌内啓子(北)「東京カテドラル聖マリア大聖堂の見学」岡野正隆(西)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)

「5年ぶりの青年協第1地区委員会歓迎迎会開催」鬼頭麻佐(本)「墓じまい」小川章子(桜)「シニアも含め皆さんで楽しくボイストレーニング」谷口しのぶ(北)「中央地区

商店街のイベントいろいろご案内」大野鷹(八)「千川地域の防災について」伊藤さつき(八)

「名古屋そして長良川の鵜飼に行ってきました」川鍋和代(境南)「花札の面白さ」草場純(練馬)「梅雨の自然を楽しむ」田中雅文(境)「紫陽花についての蒔薔」小川章子(桜)「6月28日(土)スイングホールでカンツォーネコンサート」坂爪いちお(三鷹)

「伊豆下田の黒船祭りに行ってきました」岡野正隆(西)「川上村に行って20年、人生73年初めての経験をしました」星野高明(東)「男女共同参画フォーラム(バレンタイン一揆)に見る女の子達の挑戦と子どもの権利、6月26日(水)13時から開催」6月25日(火)に老人クラブのスカットボール大会があります」木川憲子(境南)「境南町地域の小さな公園」小林一夫(北)

「南町コミュニティ食堂のご紹介」田中邦忠(南)「西武球場に行ってきました」林純一郎(北)「地域活動まん中ミーティングについて」笹岡ゆうこ(北)「これからの酷暑をどう過ごすか」新垣俊彦(西)「日本橋川クルーズに行って」鎌内啓子(北)

「けやき塾の講演会の感想と大野田福祉の会の今後の予定」寺島芙美子(北)「地域活動から考える紙配布物のオンライン化によるメリット、デメリット」鬼頭麻佐(本)『「草津良いとこ」草津往復バスの旅をしてきました」三井一夫(南)「反外母趾の手術をしました」目黒永子(御)「地域のニュース、あれこれ」小餅友子(南)

「夏を待つ雑木林」田中雅文(境)「青少協主催夏のイベント(夏まつり、ジャンボリー)」鬼頭麻佐(本)「八幡町夏祭り7月20日(千川小学校庭)」伊藤さつき(八)「紫にまつわるもろもろについて」小川章子(桜)「だれでも食堂(ミュ食堂)7月10日(水)17時30分に開きます」森茜子(中)

「フレール講習会について」近藤和義(中)「ええ？吉祥寺南病院で健康診断が受けられない？」星野高明(東)「成蹊大学のおすすめの場所」市川正大(北)「武蔵野老人クラブ連合会60周年について」木川憲子(境南)「20日(土)21日(日)南町カーニバルについて」児玉言子(南)

「武蔵野大学(旧武蔵野女子大)100周年にあたって」島津好江(関)「ナツボラのお知らせ」大石祐理子(北)「嬌恋に行ってきました」川鍋和代(境南)「干し活(野菜など)やっています」目黒永子(御)「夏のイベント紹介」田中邦忠(南)

「武蔵境の有機農法の畑に行ってきました」竹内正子(北)「地域の憩いの場ワークショップミュー」清水佳代子(中)「続、町中華」小林一夫(北)「地域活動について」小餅

友子(南)「けやきコミセン(けやき学舎)と大野田福祉の会(ご近所のつどい)」寺島芙美子(北)

「瘋癲老人、武蔵野散歩」三井一夫(南)「深川で江戸散歩」岡野正隆(西)「ジュリーのコンサート、7月9日渋谷公会堂に行ってきました」鎌内啓子(北)「江戸小斬つながりコーチング」高野まゆみ(新)「真夏の独歩の森から(現地から生)」田中雅文(境)

☆終戦特集週間ー

「スポーツが平和に貢献する方法(長岡大空襲をライターとして知っていること)」小林信也(関)「恐ろしかった5歳の夏」木岡紀久代(本)「富山大空襲について」大石芳野(御)「東京新聞掲載の“平和の句”について」井上幸一(千代田区)「戦時下の成蹊学園」奥野拳一(北)

「初めて落語を聴きに行ってきました」篠原由美子(北)「サマーフェスティバルのお知らせ」小林良太(境)「垂直栽培のお話」新垣俊彦(西)「8月15日についてのいろいろ」小川章子(桜)「8/27・ボーリング大会と9/14カラオケ発表会のお話」木川憲子(境南)

「まだまだ続くお祭り」伊藤さつき(八)「市民社協の(活動計画・地域懇談会)について」後藤修平(北)「地域での居場所作りの準備が始まりました」川鍋和代(境南)「カンツォーネをみんなで一緒に歌おう」坂爪いちお(上連雀)「けやきまつりについて」寺島芙美子(北)

「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「9月末でなくなる吉祥寺南病院に最後の診察をしてきました」星野高明(東)「私の終活プラン」鎌内啓子(北)「武蔵野の野球少年」三井一夫(南)「語り継ぐべき戦中戦後」藤川千草(牟礼)

☆防災週間特集ー

「地域防災の重要性」篠原瑞生(緑)「マンションの防災」片寄好之(八)「ペットの防災」鎌内啓子(北)「災害時のトイレ」市川ゆかり(南)「阪神淡路震災・東日本震災・能登半島震災・南海トラフ注意などについて」内田道行(北)

「漫談&即興なぞかけ」てんさい漫談家よっしー(新川)「夏休みに部活でいったBBQ」石川正大(北)「9/9に境南小の6年生との交流会に参加しました」川鍋和代(境南)「干し活Ⅱ」目黒永子(御)「9/14-15は吉祥寺秋祭りです」小川章子(桜)

「独歩の森で遊び楽しむ」田中雅文(境)「市民社協の『活動計画・地域懇談会』について」河合柁(北)「10月19日(土)シルバースポーツ大会があります」木川憲子(境南)

「NPO 法人ミュー『MEW文化祭』開催します！」合原聡美(緑)「すぐに行ける吉祥寺で上映している映画」高田和子(本)

『「千一夜物語」(アラビアンナイトの世界へのトリップ)」金子あい(緑)「千川地域防災会について」伊藤さつき(八)「藤沢周平の世界」岡野正隆(西)「国会議事堂見学してきました」竹内正子(北)「大野田福祉の会挨拶運動、防災授業を4中2年生に実施」寺島芙美子(北)

「敬老の日になんで」三井一夫(南)「江戸時代の小話」江戸や3休(新川)「秋・木の実を探そう」田中雅文(境)「ちょっと出かけてきました」田中邦忠(南)「友達フェスティバル」坂口博樹(境)

「眩しかったおじ」近藤和義(中)「6～7日で風の盆」月見のおわら』を見に行ってきました」小川章子(桜)「垂直栽培の実験をしています」新垣俊彦(西)「11月23日・24日成蹊大学櫟祭(文化祭)のこと」多田桃菜(北)「落語を楽しむ！」関俊樹

「26日(土)午後1時から、公会堂でマジックショー開催です」伊藤和男(中)「大学間ネットワーク主催、秋のスイーツパーティ・11月10日(日)」馬場悠介(北)「つばさ音楽クラブ全開♪の秋」東海林末季(西)「29日グランドゴルフについて」木川憲子(境南)「三鷹市太宰治展示室企画展示、石井立(たつ)が残したもの」岡野正隆(西)

「今月のお勧め映画」アラン・ドロン追悼特集『「リトルダンサー」』高田和子(本)「ふるさと歴史館学芸員、高野弘之さん講演会『公文書から見る中島飛行機武蔵製作所の歴史』11月3日、九浦の家」青木一郎(東)「10月19日(土)ー中フェスタ開催」鬼頭麻佐(本)「MEW食堂(コミュニティ食堂)11月13日(水)開催します」合原聡美(緑)「八幡町の秋の気配」伊藤さつき(八)

「ランチおすすめの店」小林一夫(北)「魔術について」三井一夫(南)「芸術の秋、行楽の秋」竹内正子(北)「秋の星活」目黒永子(御)「小話。一石二鳥、天気占い、生姜の効能、素晴らしいお灸etc.」お菓子食っ亭にここ(三鷹市)

『「作家の学校」(文章を書く学校)のご案内』小林信也(関)「AMUSE(アミューゼ)演奏会のご案内」山田健一(境南)「11月17日武蔵野環境フェスタに行こう！」田中雅文(境)「11月9、10日 二葉祭2024(復興がテーマです)」杉浦良(中)「私の旅の本屋とは(旅先の歴史と旅先への敬意)」小柳淳(本)

「冬はやっぱり鍋焼きうどん」小林一夫(北)

「23日(土)・24日(日)成蹊大学文化祭」立石忠慶(北)「武蔵野市のサンタクロース」小林一夫(北)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「私の大好きな歌・歌いますコンサート・21日(木)スイングホール13時開演」坂爪いちお(上連雀)「明治大学博物館見学」岡野正隆(西)

「老人クラブ連合会の文化祭11月26日(火)文化会館大ホール」木川憲子(境南)「歳末助け合い地域福祉活動募金」林純一郎(北)「今月のお勧め映画『侍タイムストリップ〜』『ロボットドリームズ』」高田和子(本)「ショパンを聴きながら」鎌内啓子(北)「西公園なかよし祭り11月17日(日)10時から」鬼頭麻佐(本)

「地域防災を通して感じる、人の繋がり」伊藤さつき(八)「台湾旅行」千葉美奈(北)「11月30日(土)に災害時の安否確認訓練をします」川鍋和代(境南)「上野の徳川將軍史跡めぐり」竹内正子(北)「酉の市～武蔵野八幡宮の二の酉に行きました～(29日は三の酉です)」三井一夫(南)

「江戸小斬～花の小斬」天福亭笑英(三鷹市)「1年のまとめ」目黒永子(御)「都市における雑木林の意味」田中雅文(境)「友愛奉仕活動について」木川憲子(境南)「気候変動を畑の中から見直す」新垣俊彦(西)

「人権擁護委員として」島崎和子(北)「文化祭を振り返って」多田桃菜(北)「吉祥寺のカレーライス」小林一夫(北)「お正月の支度」小川章子(桜)「ジャンボリーと熊」近藤和義(中)

「先回到続き千川地域の防災について」伊藤さつき(八)「学習塾、受験料代の教育資金サポートします」林純一郎(北)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「宮崎県日南市飢餓城下町散策」岡野正隆(西)「今月のおすすめ映画『レミゼラブル』(オデオン座)『オマールの壁』(アップリンク)」高田和子(本)

「伊豆に行ってきました」川鍋和代(境南)「吉祥寺オデタンの南にオープンしたライフの駐輪場はガラ空き」星野高明(東)「青少協第一地区の2024「鬼頭麻佐(本)「この1年を振り返って」鎌内啓子(北)「60年前の武蔵野市」三井一夫(南)

「干支生まれ」山本晃(東)「干支生まれ」山田ゆあん・(小5)ニマーじえい(小6)(南)「干支生まれ」村雲祐一(境)「江戸小斬」みたか亭むさし(新川)「成蹊大学公式キャラクター『ピーちゃん』とは何者か」

「冬はやっぱり鍋焼きうどん」小林一夫(北)

むさしのFM市民の会だより

「鈴木直樹ポップスウィング・オーケストラ演奏会」細田満理(杉並区)「真冬の独歩の森から」田中雅文(境)「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)「三鷹市美術ギャラリー星野画廊コレクション」岡野正隆(西)

「今月のおすすめ映画『敵』(アップリンク吉祥寺)『繕い合うこと』(新宿K'sシネマ)」高田和子(本)「第25回『お父さんお帰りなさいパーティ』」大石祐理子(北)「第一地区子ども会の様子」鬼頭麻佐(本)「フクシマを思うシリーズ35『原発は安全、原発は必要』と考えている人の原発入門」(樋口英明さん)鎌内啓子(北)「講演会『私のフェニズムを言葉にする』2月25日」二子石薫(本)

「今年やってみたいと思うこと」川鍋和代(境南)「武蔵野市美術館案内」三井一夫(南)「武蔵野市郷土史会について」島森和子(北)「今年の抱負」目黒永子(御)「新年に思うこと」伊藤さつき(八)

「江戸小斬、他」こんこん亭吉太郎(三鷹市)『「阪神大震災を体験して」～30周年を迎えて思うこと～」梶本亜希(北)「出生数70万人のショック」近藤和義(中)「初場所に行ってきました」鎌内啓子(北)「市民活動を学ぶ」田中雅文(境)

「学生の昼食事情」立石忠慶(北)「如月新春寄席開催」むさしの亭謹ちゃん(緑)「俳句の面白さ」岡野正隆(西)「テイクアウトの話」小林一夫(北)「文化祭の展示会」木川憲子(境南)

「八幡町の春の兆し」伊藤さつき(八)「春ボランティア体験募集しています」馬場悠介(北)「境南フェスティバルがありました」川鍋和代(境南)「今月のおすすめ映画『ファーストキス』(吉祥寺オデタン座)『ドライブインマンハッタン』(アップリンク吉祥寺)」「ちょっと出かけてみました」田中邦忠(南)

「北村西望について」三井一夫(南)「雅叙園に行ってきました」小川章子(桜)「地域の会議室問題」鬼頭麻佐(本)「クリーンセンター屋上に出来るネズミとカラス」新垣俊彦(西)「老壮連合会『趣味の作品展』について」仁井和彦(境南)

次は、
8000回
めざして!!

*出演予定者は、タウン情報紙「週刊きちじょうじ」の紙面およびホームページに掲載。

むさしのFM

では、リスナーの皆様からの情報・メッセージをお待ちしています。FAX、e-mailでお寄せ下さい。
TEL 0422-23-0782 FAX 0422-22-9090 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-10-7 武蔵野商工会館3階

https://www.musashino-fm.co.jp 最新トピック・情報交換掲示板 e-mail info@musashino-fm.co.jp

むさしのFM市民の会企画
コーディネイト番組「発信! わがまち・武蔵野人」

あなたのそばの武蔵野人が続々登場! (2024年4/5～2025年3/28 1148回～1198回)

☆毎週金曜日 午後17:10～17:30 再放送:翌土曜日17:10～17:30
★放送後はHPのポッドキャストでいつでも聴くことができます。

◎2024年



谷口しのぶさん(4/5)



平山つららさん(4/12)



大野鷹さん(4/19)

- 4/5 谷口しのぶさん ソプラノ歌手。武蔵野市で声楽、ボイストレーニング指導
 4/12 平山つららさん ピアニスト。5歳よりピアノを始め、現在は音楽大学に通う
 4/19 大野鷹さん (株)むーなび代表取締役。「現場感」を大事に情報発信している
 4/26 小林信也さん 作家・スポーツライター
 5/3 大橋一範さん タウン情報誌「週刊きちじょうじ」名誉編集長
 5/10 草場純さん 一般社団法人 アナログゲームミュージアム代表理事
 5/17 大脇秀一さん 社会福祉法人とらいふ武蔵野業務執行理事 デイサービス管理者
 5/24 山田晶子さん 陶芸家・中国茶インストラクター
 5/31 岡野正隆さん NPO法人監事。小説家・吉村昭の魅力を語る
 6/7 東出隼洋さん 東急百貨店吉祥寺店店長 東急百貨店吉祥寺店50周年
 6/14 東 隆志 (アズマックス)さん Stand up吉祥寺オーナー
 6/21 丹内まゆみさん 株式会社みゆううちゅある法人代表 看護師
 7/5 佐藤ちかさん 武蔵野市給食・食育振興財団勤務・北町調理場配属 西澤晃男さん
 7/12 高野まゆみさん 一般社団法人江戸小喃つながりコーチング代表
 7/19 吉武百合さん 元中国語会議通訳 老壮連合会会員
 7/26 大橋崇行さん 成蹊大学文学部教授 作家
 8/2 井上元さん 株式会社Planet Film代表・ディレクター
 8/9 原 荘介さん 作曲家・ギタリスト。子守り歌研究の第一人者
 8/16 小島孝予さん 書道家 書道歴57年。平成21年、吉祥寺かなの会発足
 8/23 岸井紀人さん 吉祥寺東急REIホテル総支配人
 8/30 大和家笑助さん 獅子舞 大和家に弟子入り後、白岡八幡宮にて初舞台
 9/6 高田和子さん ANGELIKA共同オーナー、映画プロモーションプランナー
 9/13 水島結子さん 薩摩琵琶演奏家 『琵琶新聞』研究家



小林信也さん(4/26)



大橋一範さん(5/3)



草場純さん(5/10)



大脇秀一さん(5/17)



水島結子さん(9/13)



森 弘子さん(9/20)



清水 茂さん(9/27)



長尾 守さん(10/4)

- 9/20 森 弘子さん 「広報音訊の会むさしの」会長
 9/27 清水 茂さん 有機農法清水園当主 武蔵境在住
 10/4 長尾 守さん 東京都マスタース陸上&TEAM武蔵野
 10/11 大友映男さん 無農薬野菜・自然食品「やさしい村」代表
 10/18 樋田礼子さん 日本画家 2024年、日本美術院賞・東京都知事賞をダブル受賞
 10/25 二子石 薫さん むさしの男女平等推進市民協議会会長
 11/1 栗原 有さん 社会福祉法人特別養護老人ホーム「親の家」施設長
 11/8 浅野彰さん (株式会社 日本介護センター吉祥寺支店長)・三木明美さん (公益財団法人 武蔵野市福祉公社ホームヘルプセンター武蔵野センター長)
 11/15 平野多恵さん 成蹊大学文学部教授・文学博士
 11/22 塩之糺 豊丸さん 歌と笑いの交通安全伝道師
 11/29 島田潤一郎さん (株)夏葉社代表・作家
 12/6 成木洋一さん ムサシノコンサルティング(株)代表取締役、NPO法人わんずぺ〜す副理事長
 12/13 濱谷和貴さん 東京消防庁災害時ボランティア・応急手当普及員 (株)サンメイツ 代表取締役社長
 12/20 千葉信子さん (ナースケアたんぼぼの家統括管理者) 小笠原慎さん (同副施設長)
 12/27 中村孝さん 神田雑学大学・吉祥寺雑学大学理事・講師

◎2025年

- 1/10 湯浅桃子さん ソプラノオペラ歌手、二期会
 1/17 穂村 弘さん 歌人 年代を問わず幅広い支持を得ている現代を代表する歌人
 1/24 鈴木直樹さん クラリネット&サキソフォン奏者
 1/31 吉見愛子さん 楊名時太極拳吉祥寺教室会長 著書に『オートバイ娘の冒険』など
 2/7 遠藤弘満さん (株)Knot代表取締役 国内外で注目を集めるウォッチプロデューサー
 2/14 本郷倫子さん 社会福祉法人武蔵野 武蔵野福祉作業所施設長
 利用者の有川仁さん、高橋駿友さん
 2/21 佐多賀 英司さん 和船船頭
 2/28 飯塚 匠さん 成蹊大学文学部4年生 卒論のテーマは「むさしのFMが歩んだ30年」
 3/7 星村匡子さん 認定NPO法人色彩生涯教育 (CLE) 協会認定講師
 3/14 田居 九江 (久江)さん 書家 国内外で数々の個展、展示会を開催
 3/21 大石芳野さん 写真家 近著に『わたしの心のレンズ』
 3/28 土屋正忠さん 元武蔵野市長 現在の武蔵野市の礎となる様々な施策を実施



大友映男さん(10/11)



樋田礼子さん(10/18)



二子石 薫さん(10/25)



栗原 有さん(11/1)



山田晶子さん(5/24)



岡野正隆さん(5/31)



東出隼洋さん(6/7)



東 隆志さん(6/14)



丹内まゆみさん(6/21)



三木明美さん 浅野彰さん(11/8)



平野多恵さん(11/15)



塩之糺 豊丸さん(11/22)



中村孝さん(12/27)



湯浅桃子さん(1/10)



佐藤ちかさん(7/5)



高野まゆみさん(7/12)



吉武百合さん(7/19)



大橋崇行さん(7/26)



井上元さん(8/2)



鈴木直樹さん(1/24)



吉見愛子さん(1/31)



遠藤弘満さん(2/7)



本郷倫子さん(2/14)



佐多賀 英司さん(2/21)



原 荘介さん(8/9)



小島孝予さん(8/16)



岸井紀人さん(8/23)



大和家笑助さん(8/30)



高田和子さん(9/6)



飯塚 匠さん(2/28)



星村匡子さん(3/7)



田居 九江さん(3/14)



大石芳野さん(3/21)



土屋正忠さん(3/28)

★吉祥寺チャリティライブイベント「フクシマを思うシリーズ」15年目へ! 協力:むさしのFM市民の会

東京電力福島第一原発事故からまる14年になりました。まだ「緊急事態宣言」下であって解除されていません。それでも昨年12月に政府が発表した新エネルギー計画の素案で、原発を活用する方針が明らかになりました。東京電力福島第一原発事故の終息が見込めない中、この国は原発回帰の路線を選びました。そんな政策を私達は抗うことなく諦めて受け入れて良いのでしょうか? 「フクシマを思うシリーズ」は今後も「福島原発事故を忘れない、風化させない」をモットーに福島の人々に心を寄せて息長く吉祥寺チャリティライブ「フクシマを思う」を続けて行きます。

司会・朗読 金子あい (鎌内啓子 記)

《2024年度開催報告》

◎第34回6/11(火)

武蔵野公会堂パープルホール 19:00~21:00

講演:鴨下全生(大学生)

「原発事故で自主避難した少年がローマ教皇に会い、そして今、21才で伝えたいこと」

朗読:金子あい 丹下一

志賀泉 小説「爆心地ランナーより」

演奏:古部賢一(オーボエ)、久保美結(ピアノ)

E.エルガー「愛の挨拶」、B.ブリテン「オヴィディウス神話による6つの変容 より パン」、JSバッハ「アリオーソ BWV,156」、C.サンサーズ「オーボエソナタOp,166」



◎第35回2/5(水)

武蔵野スイングホール 19:00~21:00

講演:樋口英明(元福井地裁裁判長、弁護士)

「漠然と『原発は安全、原発は必要』と考えている人のための原発入門」

朗読:金子あい

(詩)二階堂晃子

詩集『揚げ雲雀』より「透明水」/「ごせ焼ける」/「舞う」

演奏:ウォン・ウォンツァン(ピアノ)



* 次回「フクシマを思うシリーズ36回」 10月30日(木) 19時開演 / 武蔵野公会堂パープルホール

スマホで聴こう! むさしのFM



このQRコードをスマホで読みとれば
いつでもどこでも
むさしのFMを聴くことができます



Instagram
始めました!



@MUSASHINOFM78.2SHIMIN

「市民の会」のInstagramでは
番組の予定や楽しいコンテンツがいっぱい
フォロワーになって輪をひろげよう

「お便り」募集! あなたのお便りを番組内で紹介します

(ハガキの投稿先)…… 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-10-7

武蔵野商工会館3階 ㈱エフエムむさしの内「市民の会」係

(ホームページから)… むさしのFMホームページのメールフォームから

<https://www.musashino-fm.co.jp>

(Instagramから)… @musasinofm78.2shimin

On Air オン・エアー — むさしのFM市民の会だより —

Vol.35(2025年6月発行)

代表:鎌内啓子

編集・発行: むさしのFM市民の会 運営委員会

事務局: 〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-10-7 武蔵野商工会館3階 ㈱エフエムむさしの内

題字・表紙デザイン: 故松岡 裕子さん

運営委員: 梶本亜希 小林一夫 篠原由美子 島津好江 鈴木章 高橋淳子 竹内正子 中村茂美 藤川千草 星野高明 星村匡子